

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 560301 献血推進事業	主管課名		健康推進課						
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名	加納 公明					
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち								
		基本事業	安心して医療が受けられる環境づくり								
(1) 事業の概要											
血液事業は、安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律に基づき、昭和39年8月に閣議決定後、全ての血液製剤を国内自給するとともに安全性を高めるため、昭和61年に200ml献血に加え400ml献血、成分献血を導入するなど献血事業を推進してきた。					(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
					名 称		単 位				
					献血開催回数		回				
					広報、ホームページ等による周知回数		回				
					その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		愛知県献血推進計画に基づき、みよし市の献血開催日程を調整する。事前に広報やホームページ及び献血実施歴がある人に対し愛知県血液センターよりダイレクトメールにより周知する。献血当日は、献血者に対し安全な献血を行う。									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
16歳から69歳までの献血への協力意思のある市民					名 称		単 位				
					16歳から69歳までの市民		人				
					その指標						
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
献血の協力、献血思想の普及への理解を深めてもらう。					名 称		単 位				
					献血受付者数		人				
					献血実施者数		人				
					その指標						
(4) 結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)					(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
安心して暮らすことができる医療体制を提供する					名 称		単 位				
					献血者数		人				
					その指標						
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		回	3	2	2	3	3	3			
		回	3	4	4	4	4	4			
(6)の対象指標		人	40,937	35,189	35,189	35,189	35,189	35,189			
(7)の成果指標		人	1,195	958	960	1,200	1,200	1,200			
		人	952	769	770	960	960	960			
(8)の結果の成果指標		人	952	769	770	960	960	960			
(10) 予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	01
(11) コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	74	75	50	76	76	76			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	74	75	50	76	76	76			
人件費 B		千円	111	286	286	339	339	339			
正職員従事時間×人数		時間×人	30×1	19×4	19×4	30×3	30×3	30×3			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0			
その他費用 C		千円	8	14	0	0	0	0			
トータルコスト A+B+C		千円	193	375	336	415	415	415			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	0	0	0	0	0	0			

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 560301 献血推進事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	昭和31年頃	から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	昭和31年に「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」が制定され、献血推進計画が愛知県において定められた。本市においてもこれに基づき事業を開始した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	変化していない	変化し安全な献血を確保するため、保険証等で本人変化している → た内容確認を求める。
		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
		献血協力者数の伸び悩み。	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			自治事務 →	根拠法令	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく →	理由	この事務を行う根拠又は理由	法及び愛知県の計画に基づき、安全に献血を実施することができるようにするため。
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 →	内容		
			できない → 縮小 →			
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 →	内容		
			できない → 絞込み →			
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい →	理由又は内容		
			多少影響がある →			
			影響はない →			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる →	理由又は内容		愛知県献血推進協議会の推進計画に基づき事業を進めているため、市の判断だけで推進することは難しい。		
	できない →					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 →	類似事業名	類似事業との再編の可能性	ある → 内容		
	ない → 庁外事業 →					
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありますか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある →	内容				
	ない →					
(9)現状より人件費を削減する方法はありますか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある →	内容				
	ない →					
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 →	内容				
	ない → 検討が必要 →					
	受益者がいない →					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						